

# 新山協ニュース

会長 藤井 信  
 新潟県山岳協会  
 長岡市学校町3-11-7  
 TEL 0258-32-4835

事務局 土田幸雄  
 長岡市中沢4-426-4  
 TEL 0258-39-2700

編集者 遠藤家之進正和  
 白根市大字鷲ノ木新田1049  
 TEL 025-362-5004

## 春山紀行

西蒲原郡巻町大字巻乙三区  
 6班 小 熊 紀 義



残雪を踏んでドンデン山へ

県山岳協会主催による中高年登山教室の開催要項を紙面で見つける。春山、残雪期の登山は初めて。多少の不安もあつたが、まず経験と思ひ応募しました。行き先は佐渡のドンデン山。出発当日は前日

従来の山行きがもつと楽しく出来たのではないだろうか。2時間20分の船旅も終わり、いよいよ上陸。眼前には雪に覆われた佐渡の山々が我々一行を歓迎。佐渡ニューホテルに到着。広間で班別のミーティング。6班は地図の見方。地図を携行する際の畳み方等々を経験豊富な平田リーダー、木村サブリーダーにご教示を戴く。適切な指導に班員一同うなづきの連続。

夕食は佐渡の海に沈む夕日を眺めながらの懇親会。乾杯は参加者最長老の元気いっぱいの発声で開始。明日の天気祭りを兼ねて大いに氣勢が上がる。起床、すぐにカーテンを引いて外を見ると快晴。昨夜の天気祭りの効果大いにありと自己満足。支度を整え登山口までバスで移動。

班毎に登山開始。斜面には自生の福寿草が美しい黄金色の花を付けている。いままでも園芸店の店先でしか見たことのないので自分を含めてあちこちで感嘆の声が上がる。残雪は固く締まり非常に歩きやすい。急斜面での直登はキック歩き、斜面の歩行方法等々の指導を受けドンデン池に予定の時間に全員到着。日頃皆さん山で鍛えられている成果であろう。

風が強く気温以上に寒さを感じ、昼食時の楽しみであるビール飲みも早々に切り上げ、雪山歩きの基礎訓練を開始。全員童心に返り雪遊びの気分です。雪山を満喫。ドンデン山頂からは弥彦・角田の山並みが望まれ、両津湾には白い船体の大型船が浮かびのどかな風景にも別れを告げ下山開始。午後になると固く締まっていた雪も緩み足を取られての下山となる。雪山の下山は踵から下ろすことを習い転倒することなく無事到着。帰りになると気温も上がり朝開花して花を多種多用の色彩で全員の花を祝ってくれている感じでした。能楽の里で時間調整をして乗船。今回の山行きの感想を話しているうちに新潟港到着。全員疲労の中にも満足感に溢れた顔々。知り会えた仲間同士で再会を約して帰路につきましました。

企画をして戴きました県山岳協会の皆様には心より感謝を申し上げ、私の春山紀行とさせて戴きます。

## 初めて参加した中高年登山

燕市新栄町63番地

2班 近藤 幸子

当日のドンデン山は、天候に恵まれ、すばらしい登山でした。峰々からは真野湾、両津湾、外海府の海が見渡せ、昨日の船酔いが嘘のような、明るく、穏やかな海でした。百名以上が入山したのに、山の中では自分達だけの世界のような錯覚になり、山の雄大さを感じました。

頂上での雪中歩行訓練は、今後の山行きに役立つ有意義な講習でした。しかし下山は勉強の成果が出ず、滑って転んで大騒ぎ、中高年から中生に変身して、全員笑いの連続です。明るく温かい二班の皆様にお会いできたことが、今回の一番の収穫でした。

「二班の皆様ありがとうございます。そしてごちそうさまでした。」  
「リーダーの小山・本間さんご苦労さまでした。」  
「役員の皆様ありがとうございます。」  
一人では何もできない。人とのかわりの大切さを痛感した、二日間でした。



指導どおりうまく歩けるかな

## 監査を終えて

杉本 敏

過日、渡辺富衛氏と小生が事務局長土田幸雄氏より、会計領収証と会計簿を見せていただきました。会計監査をし、遺漏無く、簡潔に処理されていたことを4月8日の評議員会に報告し、承認を得ました。

加盟団体におかれては負担の大きい分担金であり、会の運営にも資金の必要な中、協会の事業運営に御理解を得ていることはうれしく思います。

11専門委員会と事務局が事業目的達成の為に会計面でやりくり努力しているわけですが、ニュース155号に副会長平田大六氏が提起されましたように『何を残し、何を切り捨ててゆかなければ……』の議論が今後会計面でも生じるようです。

大きな問題としては2009年の新潟国体対応であります。会場の確定、審判員の養成、施設造り等があります。また高速交通網の整備と休暇増による、県内山岳遭難事故増に対応していく必要にも迫られています。登山人口増に

対しての自然破壊対策や入山規制も具体化させる必要がありますでしょう。

対抗するようにスポーツクライミングが台頭し、若者の人気はすこぶる良好なのですが、遺憾せん施設が足りません。冬のスポーツとして、また春から秋の悪天候時、室内でクライミングが当たり前になる要素がある新潟県。早く施設充実が望まれます。ちなみに9年後の新潟国体でクライミングに参加する選手は、今の小学6年生前後が元氣印の適齢でしょう、と委員長は訴えています。

どの委員会も課題を抱えながら全力運営をしています。資金面の不足から縮小計画の実施の事業も見受けられるようです。縮小も参加者のアイデアと知恵が解決し、意義上がる事業にする為に、今年も一人でも多くの会員の事業参加を希望します。そして切り捨て論議に参戦願います。

# 理事会報告

期日 平成12年4月30日(日)  
会場 三条市  
グリーンスポーツセン  
ター

## 議題

1、国体選手選考

予選会の成績を基に選手を決定することで了承された。

2、クライミング競技について

5月27日(土)に第3回新潟カップを開催にあたり、国体クライミング競技会の予選会開会式を併せて実施することになった。

翌28日(日)にクライミング競技を実施し、表彰式を行うこととなった。

3、各専門委員会連絡事項

中・高年登山委員会から文部省主催で9月1日～3日に開催される中・高年安全登山指導者講習会の協力要請があった。

4、その他

○1日山協理事会報告(協会長)

(1)平成11年度事業、会計報告及び平成12年度事業、予算案、役員改選

(2)第39回全日本登山体育大会

日本山岳協会創立40周年2000年記念大会として群馬県山岳連盟主催で

谷川岳で開催

第42回(平成15年)は北信越地区が担当

(3)日本山岳協会創立40周年記念式典・祝賀会を5月28日(日)、信濃町、明治記念館で実施

(4)その他

①第2回JOCジュニア

オリンピックカップ大会において、長岡市の須藤晴紀君が3位入賞。

②新潟花の山旅が本協会の監修で発行。

③長野県山岳総合センターから山岳情報の収集の協力依頼。

○弥彦神社平成大修営事業の醸金の協力について (遠藤記)

いすることになりました。

○醸金の方法

一口 5000円

○事務の取扱

弥彦山岳会

渡辺富衛

TEL02561

9412415

会報、遠征・山行記録等の

寄贈協力依頼

長野県山岳総合センターから山岳情報の収集の一環

## お願い

●弥彦神社平成大修営事業の醸金の協力を!!

私どもの大先達である高頭仁兵衛翁がこよなく愛した弥彦山の麓に鎮座する弥彦神社が本殿、拜殿等の屋根の腐食が著しく修理をすることとなり、醸金をお願い

として山岳団体で発行している会報、遠征・山行記録等の収集を行っているので寄贈協力依頼がありました。〒39810002 大町市大字大町 805611 長野県山岳総合センター



## カムチャツカの高山植物 ②⑥

むささび会 加藤明文

### チョウノスケソウ (バラ科)

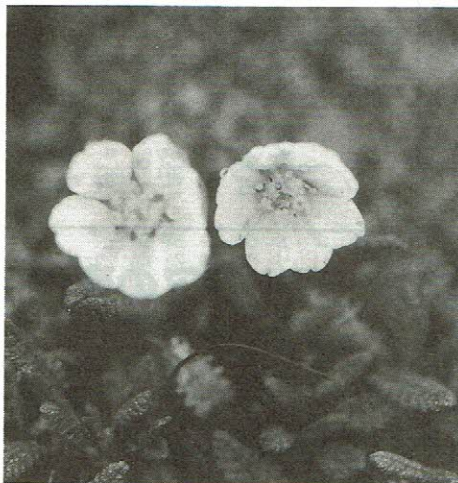
分布：日本 東北アジア

日本で最初に発見した須川長之助氏の記念名。

北海道や日本アルプス、八ヶ岳などの梁雪となる所ではなく風の強く吹きつける凍る岩場に好んで生育する5cm位の小低木。たくさん出た枝は岩面にそってくねくねと曲り張りついて一見マットを広げたようになる。

トルバチョク山では寒気がきびしいせいか火山岩のせいか日本より広がりの規模はずっと小さく、苔類の中に2~3ケの花をつけたものがほとんどであった。また国産では花弁が8枚と云うのがあたりまえですが、なぜか7枚のものがほとんどであった。別名ミヤマグルマ。

花の色：白



# 第一回弥彦山山開き

長岡ハイキングクラブ

室賀輝男

越後の春は弥彦からと弥彦神社と弥彦村観光協会の主催で、満開の観桜会と湯かけ祭りで賑う4月6日、永年の念願であった第一回弥彦山山開きが、新潟市や小千谷市など県下各地から2000余名の参加者が集合し、弥彦山岳会の主管で行われた。

弥彦神社拝殿前の受付では、お守りと下山後の無料入浴券が配られ、9時30分渡辺弥彦山岳会長の開会挨拶のあと登山口に移動。

参加者代表望月力三秀峰山岳会会長によるテープカットが行われ、参加者は一斉に頂上を目指して登山を開始した。心配された天気予報も見事に外れ、杉木立から薄陽がさす。杉林を吹きぬける風は肌寒いが、登るに従って体温の上昇と共に心地よい涼風に変る。頂上に近づくと雪消え間もない落葉に埋れた山肌を覆うように、雪割草やカタクリ、キクザキイチリンソウなど早春の花が茶色の地面に白や紫のジュータンを敷しめたように一斉に広げる。長い登りで

無口になった登山者から一斉に歓声があり、また登山が賑やかになる。

11時過ぎに山頂ご神廟前に到着し、安全登山祈願のお祓いをうけたあと、ご神酒が振舞われて式典は終了し、自由解散となる。

・例年より残雪の多い春霞の越後山脈の山々を確めながら三々五々山頂での昼食会となる。下山後は思い思いのホテルの大浴場で山の汗を流し、大鳥居前の湯かけ祭に参加する。

千年の歴史をもつといわれる弥彦温泉の発祥の地である湯神社から神湯をいただき、朱塗りの湯曳き車に乗せて、木遣りをうたいながら町内を練り回り、神湯を青笹で被いかけ無病息災、開運厄除けする古式ゆかしい行列は、桜が満開の弥彦に春を告げるにふさわしい行事であった。

7月の松明登山も重ねて半世紀を迎えようとしている。長年の悲願が実現したこの山開きが、弥彦山岳会の手でしっかり定着していくことを願って止まない。

# スポーツクライミング競技

## 第2回JOCジュニアオリンピックカップ

### 須藤君堂々3位入賞

去る3月30日(木)～31日(金)に神奈川県立山岳スポーツセンターにおいて開催された本大会に長岡市立南中学校の須藤晴紀君(現在長岡工業専門学校)がカテゴリーBクラスで堂々3位入賞しました。おめでとうございました。今後のますますの活躍を願うものです。

## お知らせ

専門委員会の指導技術委員会の事務局の交替がありました。安野氏にあっては長い間指導員登録更新等の窓口となり協会事業に協力していただきました。

新事務局 井村健一

平成12年度6月専門委員会行事予定

日 時	行 事 名	会 場	担 当
12. 6. 3～4	第30回自然保護研修会	下越地区 高坪山	自然保護
12. 6. 24	指導員検定会	杉滝岩	指導技術
12. 6. 25	岩登り講習会	杉滝岩	指導技術
12. 6.	環境月間		自然保護

## 登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —

## 大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736

## 登山・アウトドアの専門店

## ICI 石井スポーツ 新潟駅前店

新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)